

FJCS 会員資格認定 よくあるご質問

FJCS 会員資格認定に関するよくあるご質問を下記に纏めております。

Q. 年齢制限はありますか。

A. ありません。70 歳以上の申請者は、FJCS 会員になった翌年度に Emeritus Fellow となります。(初年度は 70 歳以上でも FJCS 会員となります。)

Q. 循環器専門医資格は必要ですか。

A. 必要ありません。

Q. 外科ですが、手術記録は必要ですか。

A. 必要ありません。[所定の外科手術実績](#)をご提出ください。

Q. 申請書に記載する各実績はどの程度の期間を対象に記載すれば良いですか。

A. 可能な限りご記載ください。申請者のご判断で対象期間が長い分には問題ございません。

なお、研究実績における論文の提出目安は申請者の分野別に下記となっております。また、

本会への貢献は支部委員、支部幹事、支部評議員歴なども含まれるため、可能な限り申請してください。

内科系:筆頭 5 編、共著を含めて 30 編以上

外科系:筆頭 5 編、共著を含めて 25 編以上

コメディカル:筆頭、共著を合わせて 20 編以上

Q.外科手術実績は指導医の立場でも提出が必要ですか。

A.外科系の申請者は指導医であっても外科手術実績の提出が必要です。申請目安は難易度 C が 100 例、

難易度 B を含めて 300 例以上となっております。

Q.外科手術実績は NCD から出力した一覧で代用可能ですか。

A. 恐れ入りますが、所定のフォーマット(外科手術実績表)で申請いただくことになっております。

Q.外科手術実績の記入箇所について

A.各難易度シートの疾患毎の術者、第1助手、第2助手の件数をご記載ください。シート 1-5 の総手術件数もご記入下さい。

Q.WEB 申請フォーム「3. 研究実績」における研究論文(査読必須)の原著に症例報告は含まれますか。

A. 査読を受けた症例報告であれば申請いただけます。

Q.WEB 申請フォーム「3. 研究実績」における研究論文(査読必須)の対象は筆頭著者のみでしょうか。

A. 筆頭著者以外(共著者)も対象となります。研究実績における論文の提出目安は上記の通りです。

Q. WEB 申請フォーム「5. 日本循環器学会への貢献」における Circulation Journal 査読の記載方法について教えてください。

A. 査読内容は該当する Circulation Journal の号数や論文 ID をご記載ください。

例) Circulation Journal 81-7、CJ-xx-xxxx.RX など

対象時期は査読をした期間をご記載ください。

例)2017 年 1 月～3 月 等

※ 査読を終えた年月(2017 年 3 月)をご記載いただいても問題ございません。

Q.WEB 申請フォーム「5. 日本循環器学会への貢献」における査読で採択されなかった論文はどのように記載すれば良いでしょうか。

A. Manuscript Number(投稿論文の ID)を記載ください。

Q.WEB 申請フォーム「6. 推薦者」について、理事の一覧はどこかにありますか。

A. ホームページの[役員名簿](#)でご確認ください。

Q.WEB 申請フォーム「6. 推薦者」について、推薦理事の条件の一部である関連・循環器関連学会とは具体的にどの学会を指しますか。

A. ホームページの[関連・循環器関連学会一覧](#)でご確認ください。

Q.WEB 申請フォーム「6. 推薦者」について、推薦を希望する理事の氏名等を記載すれば良いですか。

A. 推薦は以下(1)～(3)のいずれか 2 名の氏名をご記入ください。

(1)本会理事2名 (2)本会理事1名と関連・循環器関連学会理事1名もしくは FJCS 会員1名 (3)FJCS 会員2名.

申請者は 2 名の推薦者の推薦状を要します。推薦は他薦とします。本会理事、関連・循環器関連学会理事による自薦は認めません。

お問い合わせ

一般社団法人日本循環器学会

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-18-13 内神田中央ビル 6F E-

mail:soumu@j-circ.or.jp